

本校における総括について

江戸川区臨海小学校

1 観点別学習状況の観点ごとの総括

観点別学習状況の評価のための総括の場面として

- ① 単元（題材）における観点ごとの評価の総括
- ② 学期末における観点ごとの評価の総括
- ③ 学年末における観点ごとの評価の総括を ABC の 3 段階で行う。

（1）単元（題材）における観点別学習の観点ごとの総括

単元（題材）において、具体的な学習活動に即して設定したいくつかの「学習活動における具体的な評価基準」ごとに評価を行い、観点ごとにそれらの評価結果を総括する。

総括の方法は、評価基準の数が 3 つあり、A を 3 点、B を 2 点、C を 1 点として学期の合計点数で評価をつける。

9～8 点以上で、A 7 点～5 点以上で、B 4 点～3 点以上で、C と考え総括する。

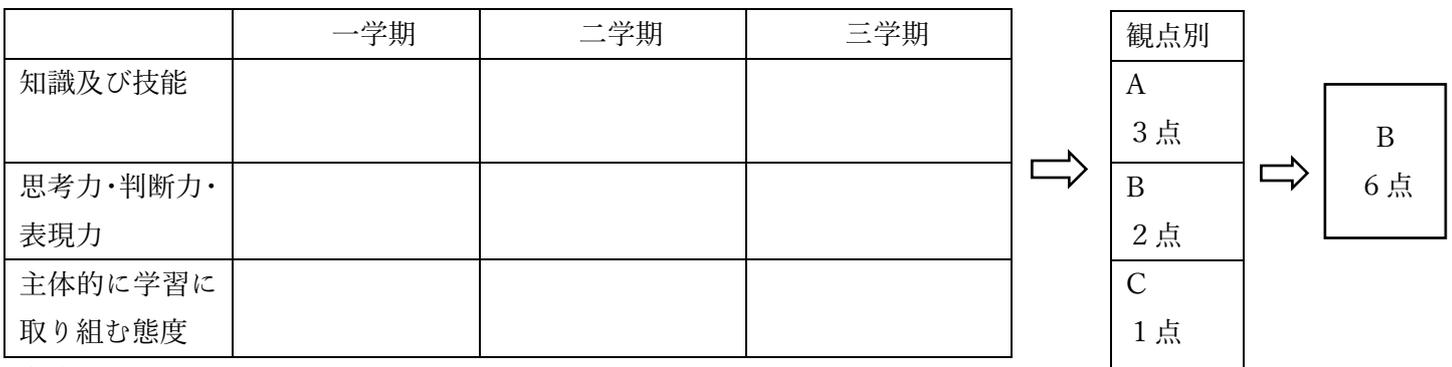
また、各学期の評価の評価が BAB のように評価結果が同じでない場合、また、CBA のように評価結果が向上していった場合や ABC のように下降していった場合は、教科の特性や評価の観点に示された資質や能力の向上を重視したりするなど、その実現状況を適切に総括して評価する。教科によっては、指導のねらいや授業時数、評価方法に応じて、評価基準に重みをつける場合がある。

（2）学期末における観点別学習状況の観点ごとの総括

学期末における総括については、（1）で総括した単元（題材）における観点ごとの評価結果をもとに行う。

学期末における観点別学習状況の評価（「A・B・C」）を導く総括の方法としては、（1）の考えに立つ。

例



（3）学年末における観点別学習状況ごとの評価の総括

各学年末における評価結果をもとに行う。学年末における観点別学習状況の評価（「A・B・C」）を導く総括の方法としては、上記（1）で同様の考えで行う。

	A	A	A	A	B	A	B	A	B	C
	A	A	B	A	B	B	B	C	C	C
	A	B	B	C	B	C	C	C	C	C
合計点	9	8	7	7	6	6	5	5	4	3
総合評価	A	A	B	B	B	B	B	B	C	C

上記（1）から（3）の総括において、学習の最終段階の評価を重視する考え方については、途中段階の評価をおろそかにならないように配慮する。

